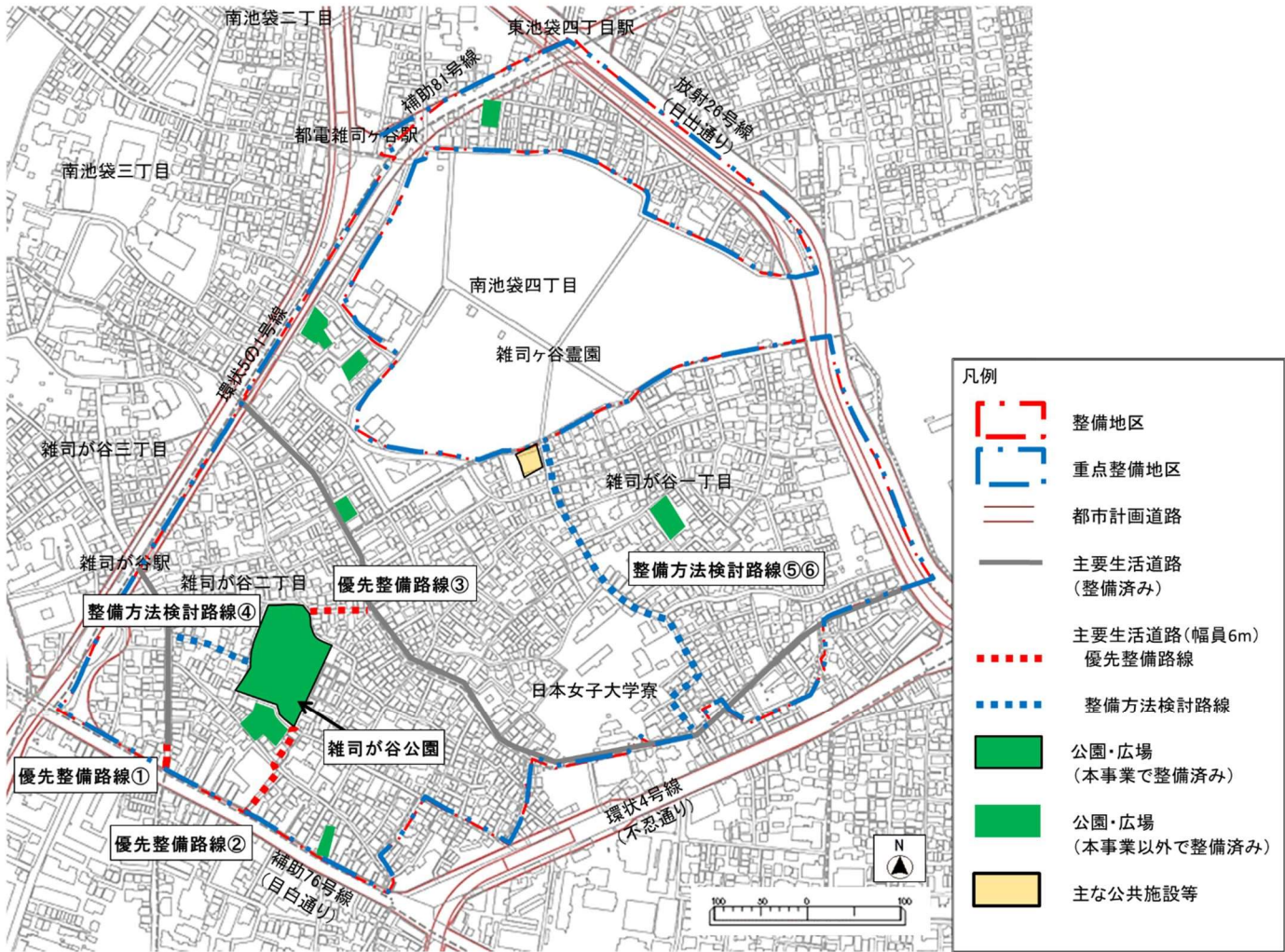
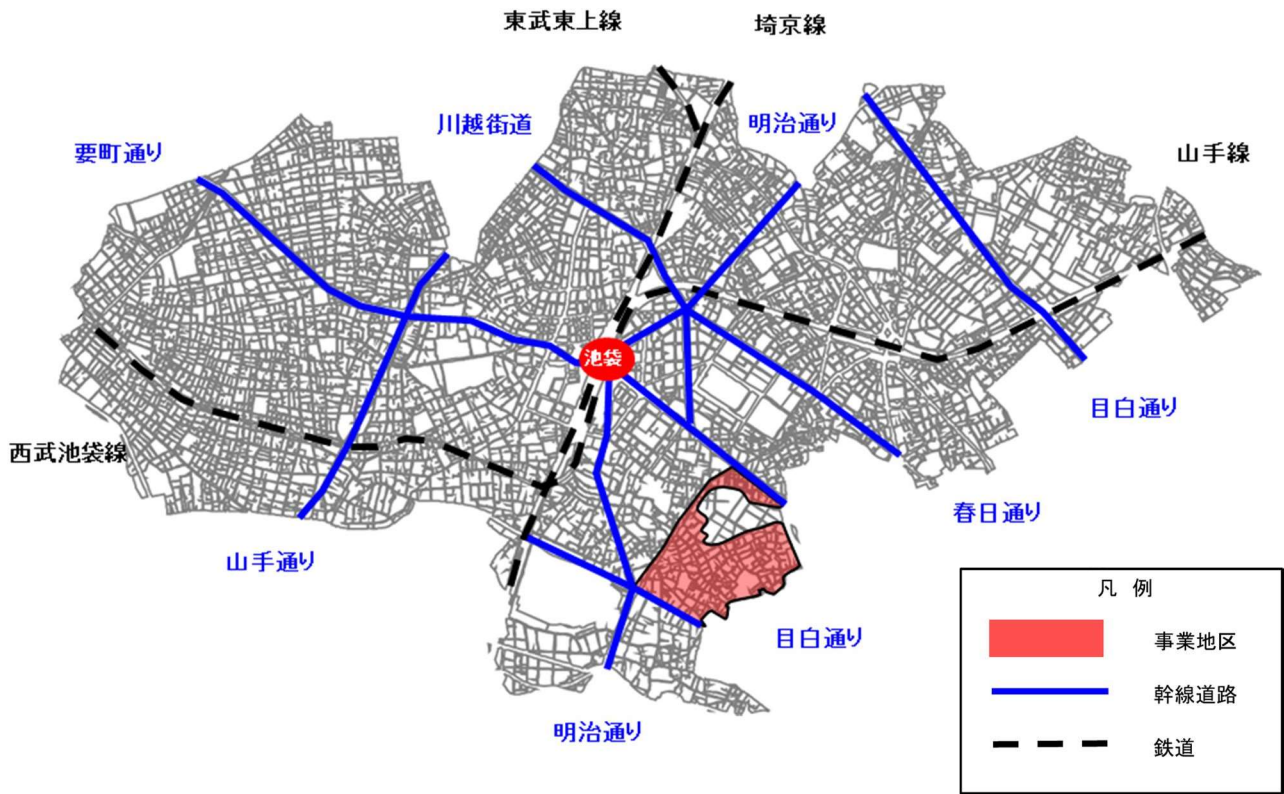


評価対象事業案内（１）

番号

令和元年度3号

位置図



事業概要

項目		整備内容 A	実績 B (R1 年度末)	進捗率 B/A	摘要
道路	用地取得	2,140 m ² (見直し案 834 m ²)	0 m ²	0% (見直し案 0%)	
	整備	3,654 m ² (見直し案 930 m ²)	0 m ²	0% (見直し案 0%)	
細街路整備		250 m ² (見直し案 929 m ²)	329.2 m ²	131.7% (見直し案 35.4%)	
公園	用地取得	500 m ² (見直し案 201 m ²)	0 m ²	0% (見直し案 0%)	
	整備	7,800 m ² (見直し案 7,703 m ²)	7,502.0 m ²	96.2% (見直し案 97.4%)	

見直し概要

- ・ 今後 6 年間に於いて、主要生活道路 6 路線（優先整備路線①②③、整備方法検討路線④⑤⑥）の内、優先整備路線①②を優先し、用地買収を主とした公共整備型の事業を進め、令和 8 年 3 月の完了を目指す。
- ・ 小公園 1 箇所の整備を目指す。

事業の種類	密集市街地総合防災事業
事業の名称	雑司が谷・南池袋地区
評価の実施主体	豊島区
事業所管部署	豊島区 都市整備部 地域まちづくり課
評価該当要件	密集市街地総合防災事業 採択後 5 年
	継続・中止



↑写真① 優先整備路線①の拡幅予定箇所
目白通りの交差部近くが幅員 5m程度に狭まっている。



↑写真③ 優先整備路線③の拡幅予定箇所
近隣公園である雑司が谷公園につながる。
現況幅員は 2.4～4.0m。



↑写真⑤ 整備検討路線⑤⑥の未拡幅の箇所
幅員 3.6m前後の道路が続く。



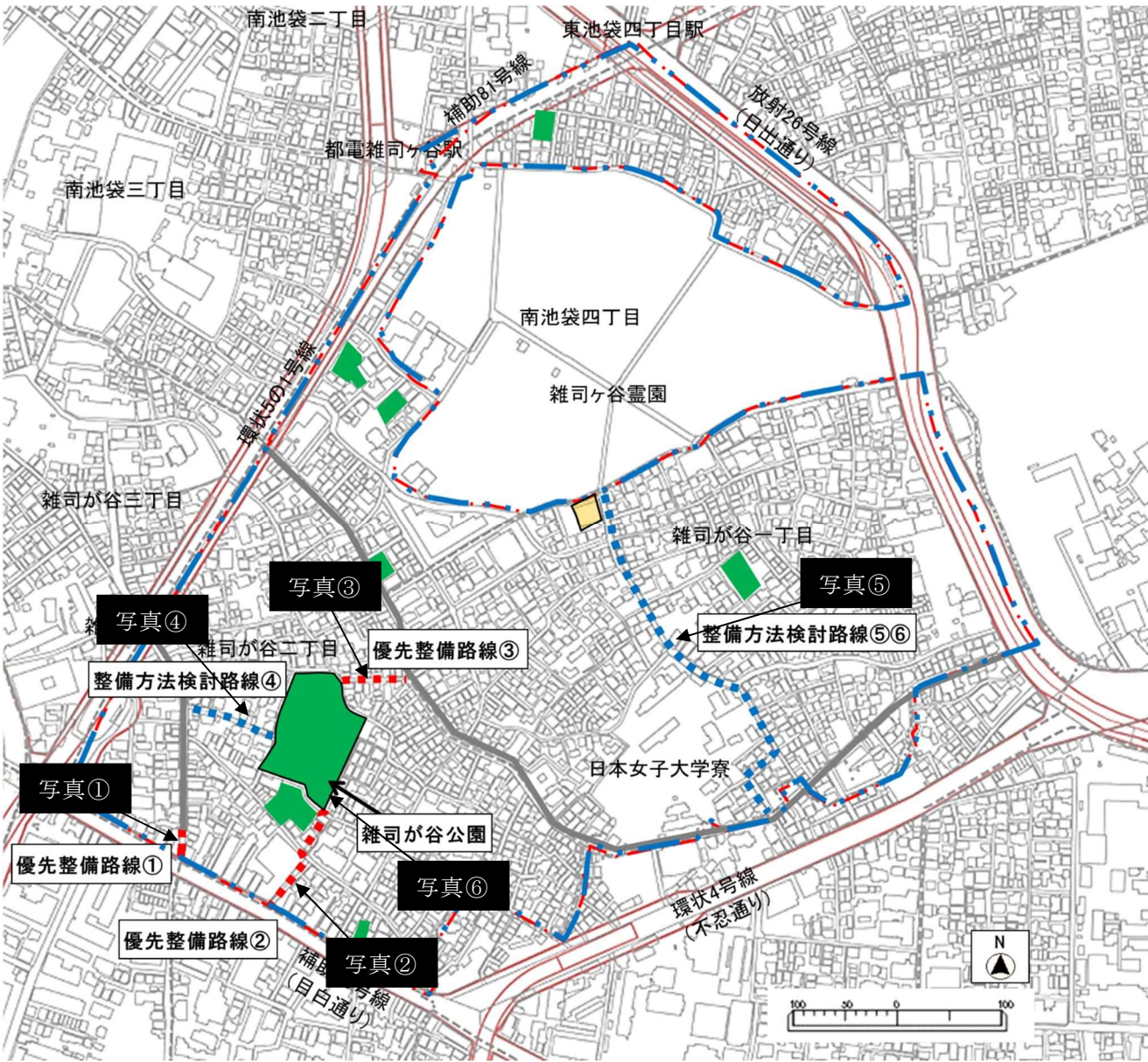
↑写真② 優先整備路線②の拡幅予定箇所
目白通りから雑司が谷公園までの最短道路である。
現況幅員は 1.8～3.6m。



↑写真④ 整備検討路線④の未拡幅の箇所
現況幅員は 2.7m～4.0m。



↑写真⑥ 密集市街地総合防災事業によって整備中の公園
旧高田小学校跡地を利用して、事業を実施した。
（面積 7,502 ㎡、令和元年度に整備）



事業の種類	密集市街地総合防災事業
事業の名称	雑司が谷・南池袋地区
評価の実施主体	豊島区
事業所管部署	豊島区 都市整備部 地域まちづくり課
評価該当要件	密集市街地総合防災事業 採択後5年
対応方針（案）	継続・中止